

更科日記

- *表紙
- *理事長挨拶
- *施設長挨拶
- *新人紹介
- *余暇の様子
- *編集後記・次回予告

- *〒265-0073
- *千葉県若葉区更科町 2593-2
- *電話 043-239-0221
- *FAX 043-239-0223
- *社会福祉法人 慈心会
- *特別養護老人ホーム 更科ホーム
- *ショートステイサービス 更科ホーム
- *居宅介護支援事業所 さらしな

五月晴れの今日5月6日(水)、新型コロナウイルス感染防止対策の自粛要請解除の発表を心待ちに待っておりましたが、念願叶わず5月31日までの延長が決まりました。

ご家族の皆様には誠に申し訳ございませんが引き続き面会の自粛をお願いすることになりました。

私達の使命として一番大事なことは、ご利用者様に新型コロナウイルスの感染を絶対にさせてはいけません。「私達職員一人一人の意識が一番大事です」として検温・マスク・手洗い・うがい・殺菌・換気は毎日のルールとして励行されており、帰宅後の「不要不急外出の自粛」は私達の義務として必ず守らなければならないことと徹底しております。

今回のコロナウイルスは私達がいままで経験したことがない恐ろしい細菌です。

全世界一丸となって治療薬・抗菌薬の開発に取り組んで頂きたいものです。

更科ホームでは、職員一同常に創意工夫をしながらご利用者様の尊厳を守り自立した生活を送っていただけるよう優しくもしっかりした介護をさせて頂くよう努力いたしておりますので、どうぞご安心頂きたいと存じます。

ご利用者様そしてご家族の皆様のご無事を心よりお祈り申し上げます。

社会福祉法人慈心会 理事長 三浦 俊司

この原稿の締め切りに追われている、5月4日「緊急事態宣言の延長」が決定しました。
5月31日までの自粛を余儀なくされるようです。
私共の施設も引き続き面会制限や職員の行動制限、衛生管理の徹底を継続する事となりました。
ご家族の皆様にはご迷惑をお掛けする事となり大変申し訳ございません。
早期のコロナウイルス感染終息を祈るばかりです。

「Stay home」

不要不急の外出を控え、社会的距離を取ることで、新型コロナウイルス拡大を止め、感染者、重篤者、死亡者を一人でも減らすこと、一刻も早く事態を終息し、経済活動、文化活動、日常生活を正常化する事。

私達の仕事は、「Stay home」、「社会的距離」と言った、感染予防対策を取りづらい仕事です。
常に利用者さんと濃厚接触を繰り返しています。見方を変えれば濃厚接触することで、利用者さんの笑顔や安全安心を確認しうる仕事でもあります。

そこには、高齢者と同居している者や小さな子供を抱えている者、大切な家族と共に感染のリスクと戦いながら業務を行っている職員が居ることで成り立っています。

「手洗い」「うがい」「マスク着用」と言った基本的な事を徹底しながら、不要不急の外出を避け、休みの日には大切な人と自宅待機をしながら過ごす事で「自分自身を守る行動、思考」が「大切な人（自分の家族や利用者、職員）を守る行動、思考」になっているのだと強く実感しています。

緊急事態宣言が延長された今も地道に継続している状況です。

しかし、何時何処で感染するか分かりません。

万が一、感染者が確認された際には、行政機関、保健所との連携による感染予防対策を遂行することは勿論のこと、感染経路の特定、濃厚接触者の特定を行いつつ、感染予防の為のエリアの封鎖、感染エリアへの立入り制限を行います。「誰が悪い」のではなく「誰の命を守るのか」を最優先に考え行動することで「自分自身を守る行動、思考」が「大切な人を守る行動、思考」に繋がると考えています。

特別養護老人ホーム 更科ホーム
施設長 川島 健一

新人職員紹介



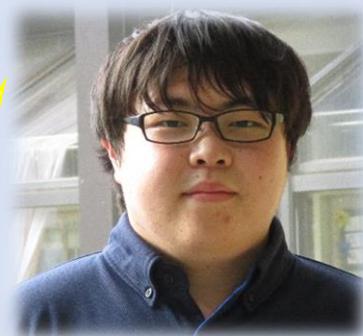
青山 優斗

青山優斗と申します。私が介護の職に就こうと思い立ったのは、両親が通所介護で働いており、私とその施設で施行されていたレクリエーションに参加した時に、お年寄りの方々と接して「おもしろい」「楽しい」と感じたからです。

私が目指す介護士像としては、ご利用者様に「頼りになる人だ」と思われ、毎日楽しく笑顔で関われるようになっていきたいと思っております。至らない所もありますがこれからよろしく願い致します。

この度、更科ホームに常勤職員として入職いたしました。昨年の秋頃には、短期大学の実習生としてお世話になり、基本的な介護知識・技術を始め、災害時での職員同士の連携や入居者の介護等を見学、体験させて頂きました。

私は3月から研修を行っているので、既に3ヶ月目となりますが、自身の介護観である「近すぎず・遠すぎずの介護」を貫きつつ努力していきますので今後ともよろしく願いいたします。



長谷川 雄紀



武元 麻紀子

令和2年4月1日から医務課に入職しました武元麻紀子です。

年齢は・・・。

前勤務先は急性期病院の為、毎日目まぐるしく過ぎていました。更科ホームは、叔母が15年位前にお世話になったご縁もあり、その時の印象がとても良く、勤めるきっかけにもなりました。

ご利用者様一人一人に温かな看護が提供できるよう、努力していくつもりです。新型コロナウイルス対策で大変な時期ですがご指導どうぞよろしくお願い致します。

【食の余暇】
活動のご様子



編集後記

風薫る五月となり、皆様ご壮健にてお過ごしのことと存じます。
世の中での新型コロナウイルス発症、緊急事態宣言の延長に伴いまして面会制限が継続となっており、ご家族様・ご関係者様には大変ご迷惑をお掛けする事となり申し訳ございません。

今後も利用者様の笑顔あふれる写真、活動報告をさせて頂ければと思います。

皆様の御意見、御感想が御座いましたら、お聞かせ下さいますようお願い申し上げます。

次回予告

前半行事・活動報告・その他…

更科日記担当職員

平野・水上・竹内・小川